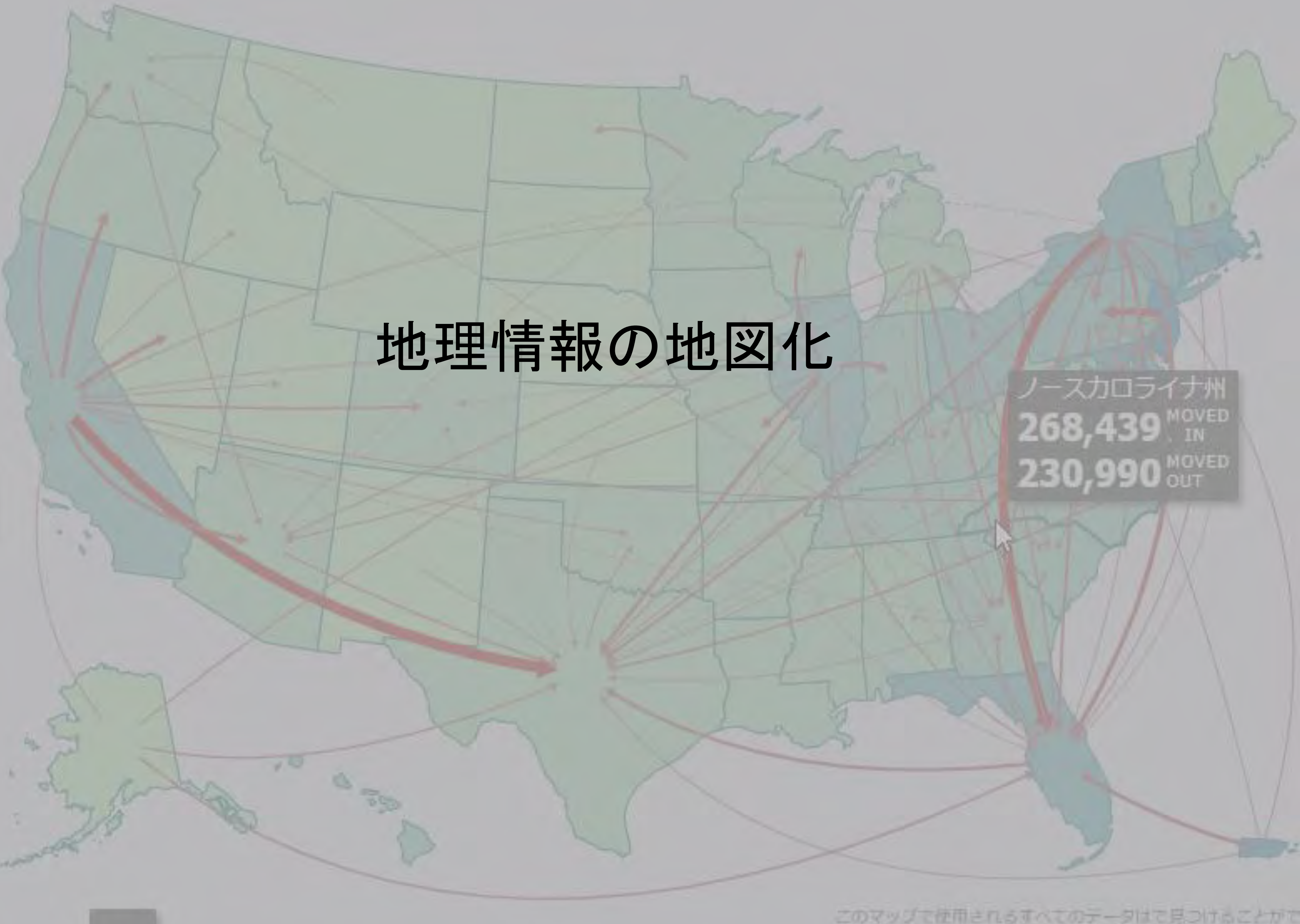
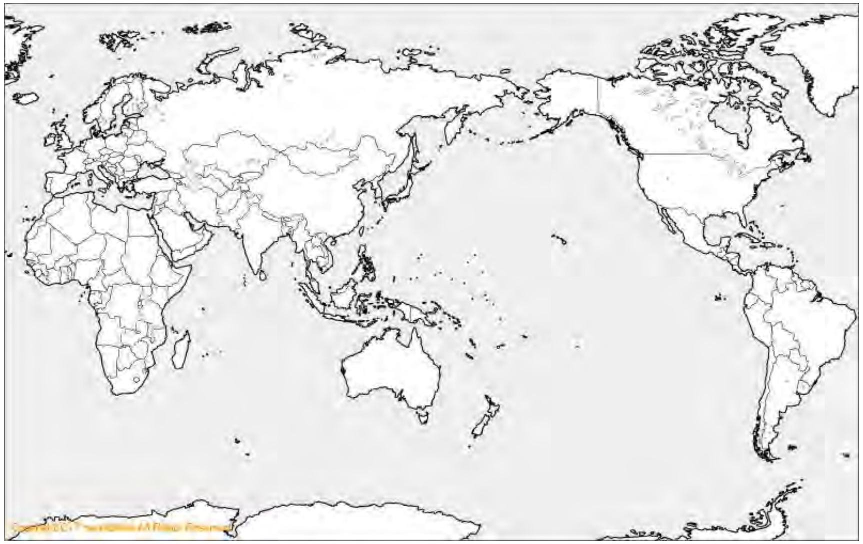
地理情報の地図化



1　一般図と主題図

（1）一般図（ベースマップ）

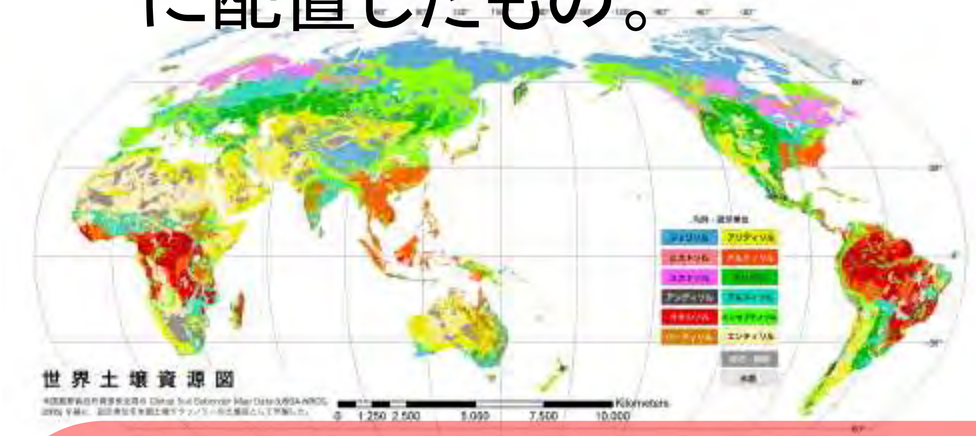
土地の起伏・水系（川・湖など）・交通路・集落・行政界など基本情報のみを、一枚の地図に盛り込んだ地図

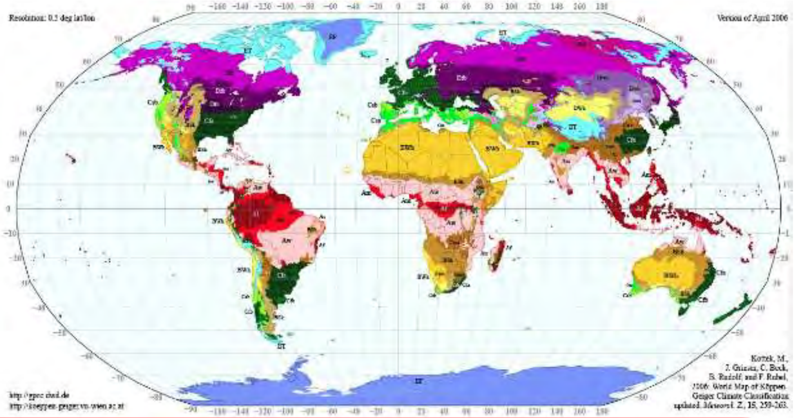


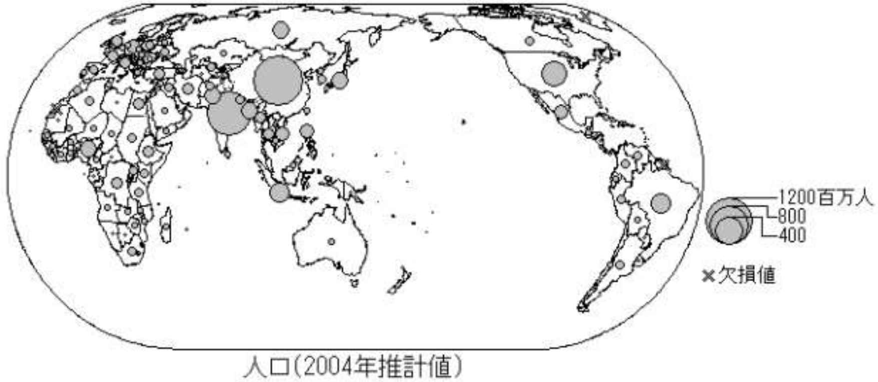
（2）主題図 特定の地理情報を誇張して伝えるための地図

■統計地図

このうち統計数値を一連の記号に置き換え地図上に配置したもの。

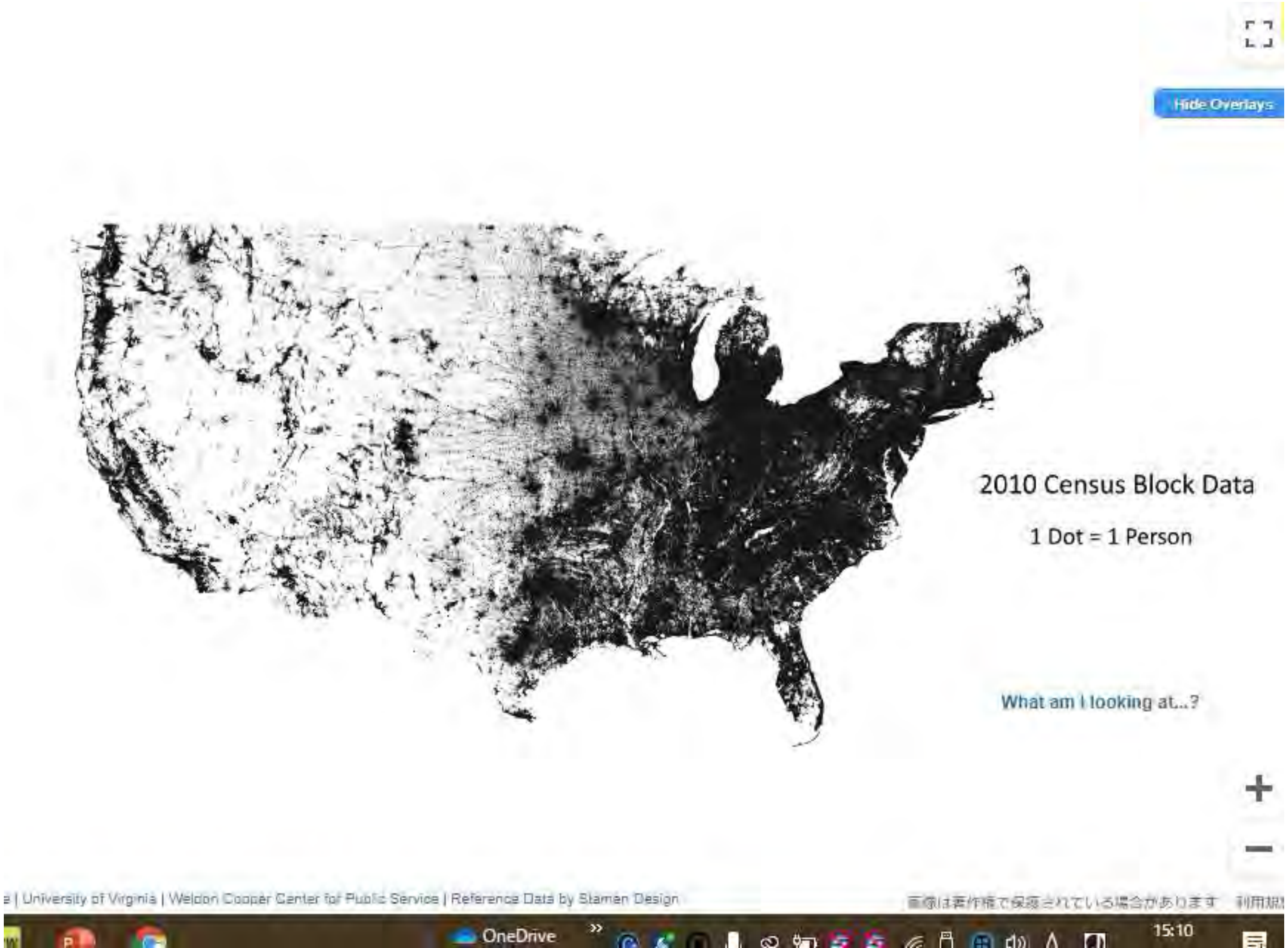




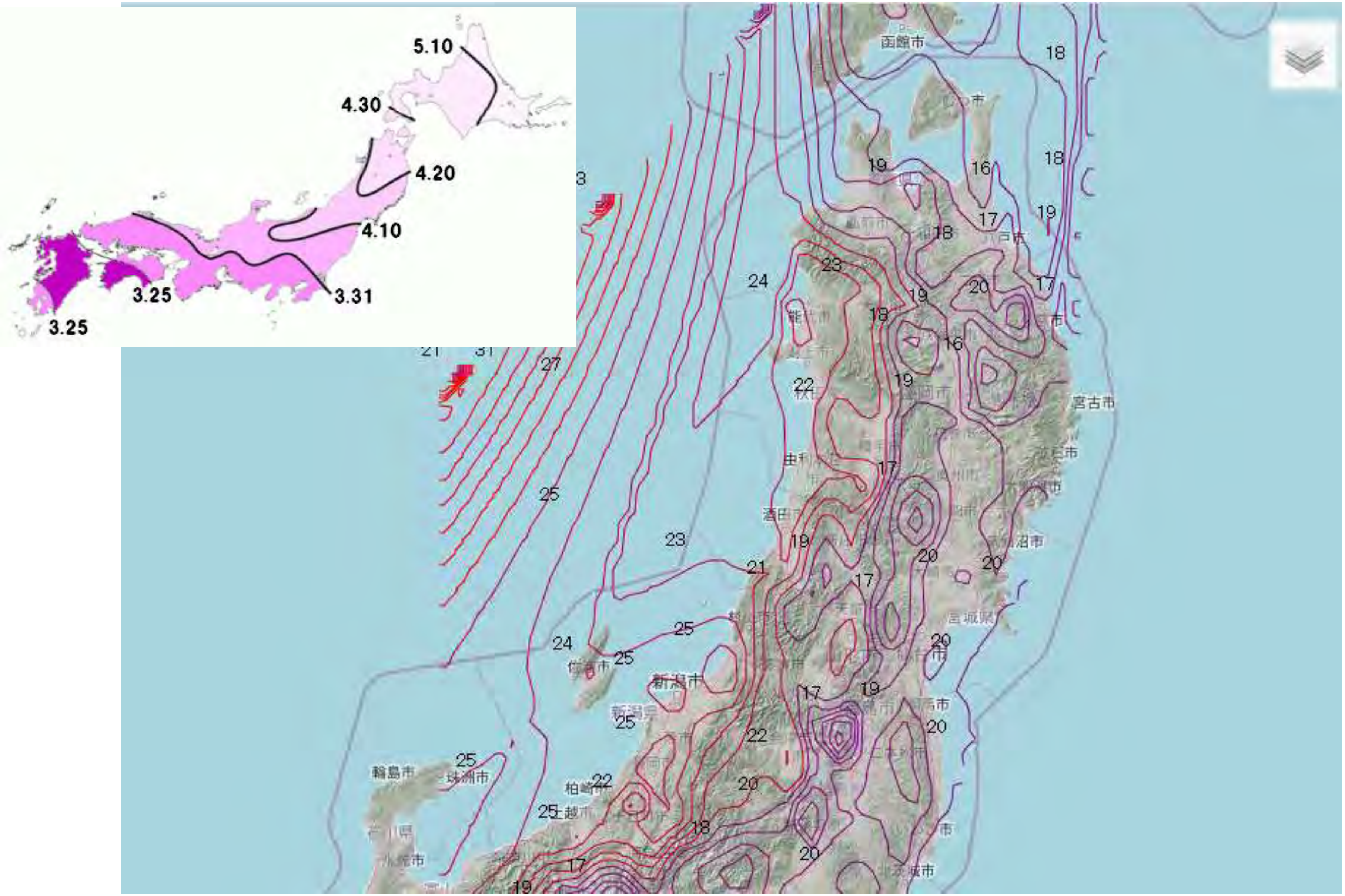


２　統計地図の基本5タイプ
（1）ドットマップ

一定の数量や分布を点（ドット）で表現し、それが存在する統計地区の真上に打った（プロットした）地図

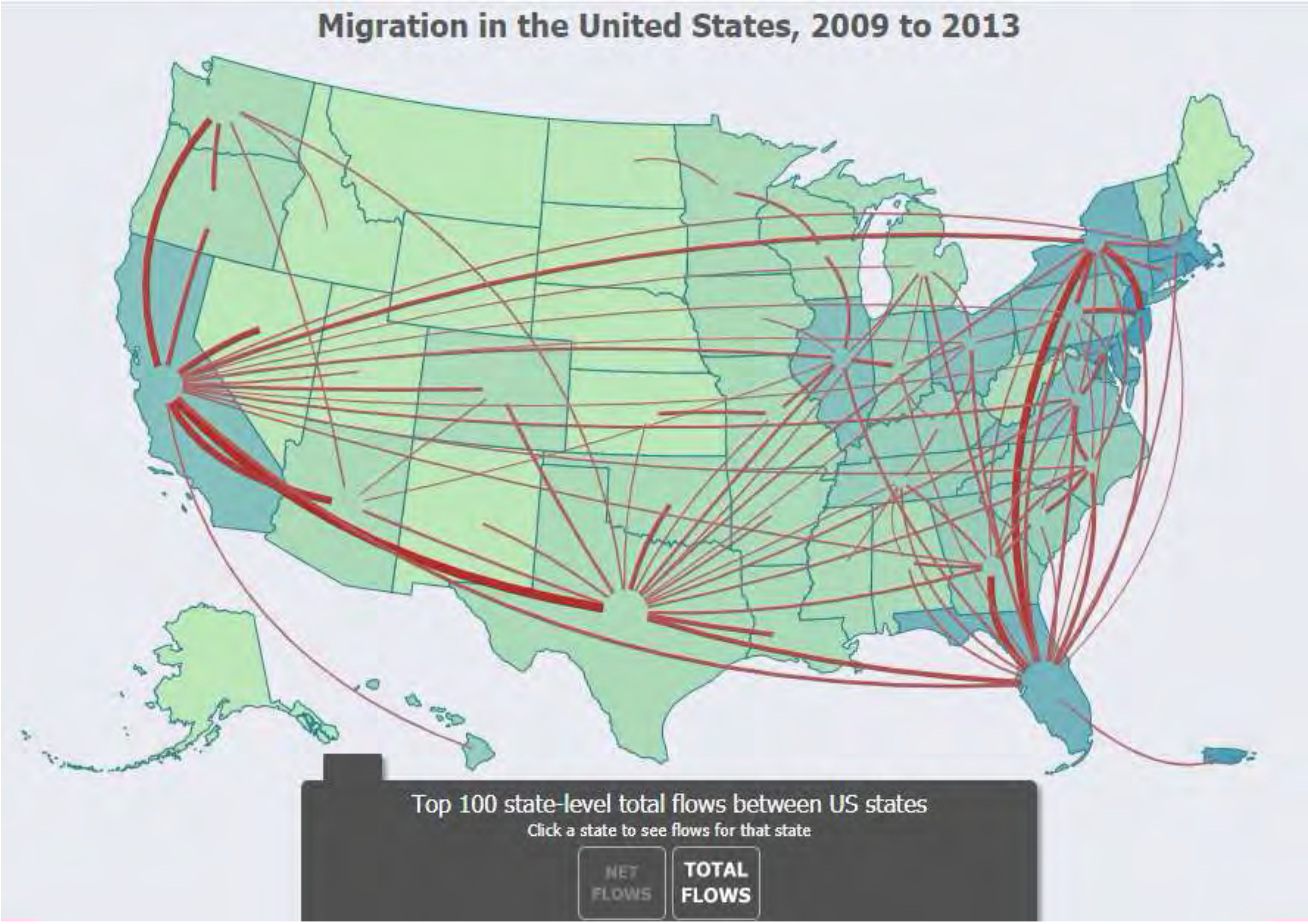


（２）等値線図　等しい数値の地点を線で結んだ地図



（3）流線図

統計事象の移動（フロー）を図示したもので、モノや人の移動の経路と移動量を同時に図示する地図。

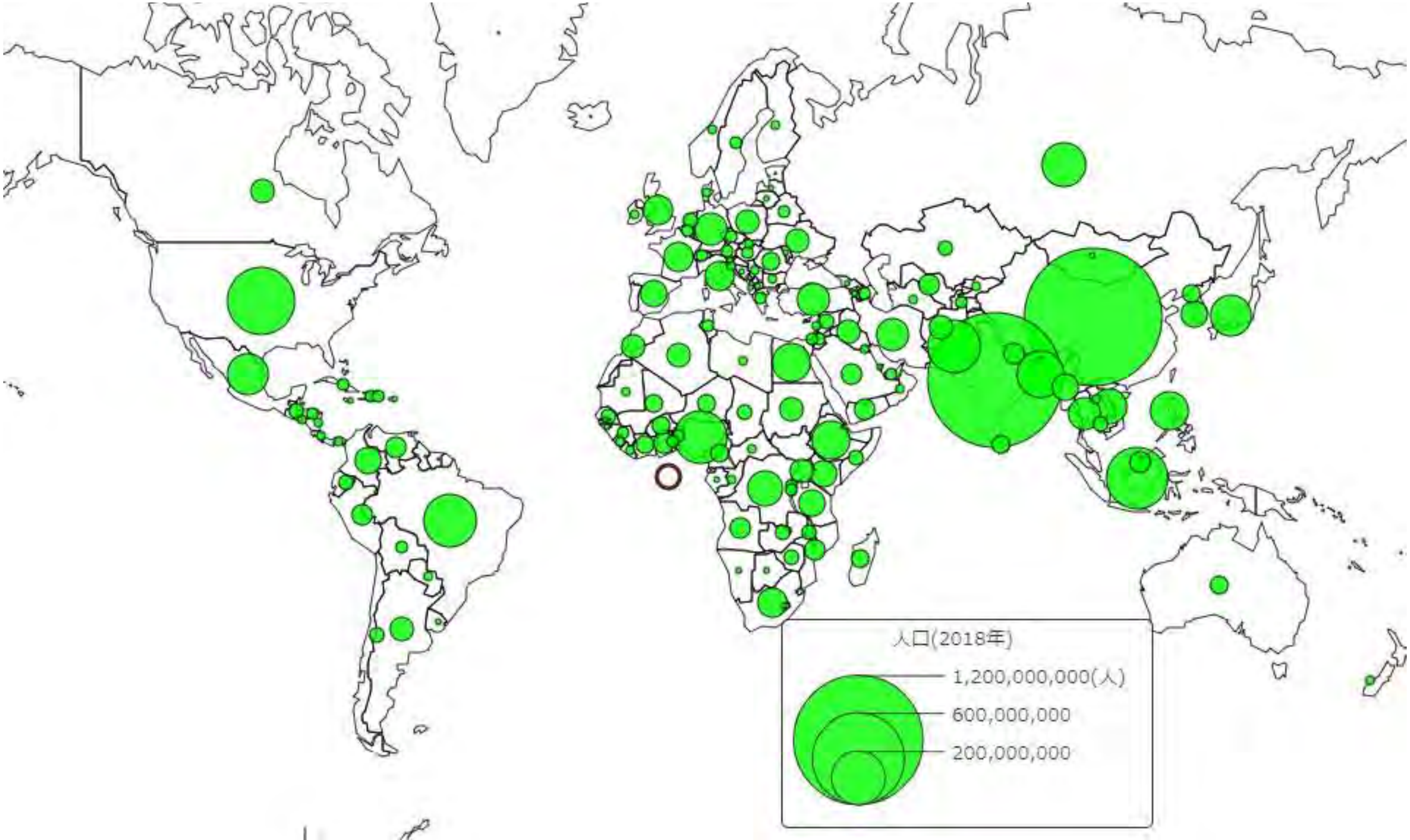


（4）メッシュマップ

地図上に等形等積の網目をかけて得られたメッシュ単位（区画）ごとに対象を表わした地図。

(5)階級区分図(コロプレスマップ)

地区ごとの比率や密度(相対値)を、色彩・模様などのパターンで区別して表現する地図。

（6）図形表現図

地域ごとの数や量（ 絶対値）を、棒の長さ、円の面積（半径の大きさは、数値を√したものに比例）、球・立方体の体積（球の場合、半径の大きさは、数値を³√したものに比例）で表現した地図